

衆院選決戦勝利へ!

2014年11月24日
No.249

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

安倍政治を断ち切るう!

11/22荻窪駅街宣での鈴木たつお弁護士アピール!

総選挙について、「大義なき選挙」などと与野党は言っているようですが、そんな呑気なことを言っていていいのか、この選挙をしつらえた安倍政権の意図は邪悪であり、とんでもないことを考えていると見抜かなければなりません。

安倍は断崖絶壁からとうとう水に落ちこた。今度の選挙で、一度は水に落ちた安倍が這い上がって延命し、もっと悪いことをやる。憲法改悪から治安立法、そして消費税。消費税は、ただ延期しただけじゃないか。あらゆる悪いことをやるための仕掛けが、今度の総選挙です。

安倍「アベノミクスの成否を問う選挙」だと言っている。では論争しようじゃないか。「アベノミクス」とは何か? 「株が上がった」「失業率が下がった」と彼はさかんに言い立てているが、まず「株が上がった」という点について。株を持っていて値上がりで儲かっている人たちが国民でどれくらいいると思いますか? 安倍は国会でそれが答えられなかった。たった12%です。その株が上がったら「資産効果」があると、安倍はまたとんでもないデタラメを言っている。株が上がると株を持っていた人は「金持ちになった」ような気になる。そうすると高級品や自動車を買う。そうすると経済も上向く。そうすると労働者の賃金もやがて上がる。「労働者の賃金が上



がるのと株が上がるのとでは、時間差がある」などと安倍は言っている。

アベノミクスなんて大失敗したに決まっているじゃないか。消費増税と異様な円安で物価がどんどん上がっている。生活は貧困に追い込まれ、誰も新しく物を買おうとしない。「消費の力」は徹底的にしぼんだ。あげくの果てに安倍と厚労相・塩崎は、労働者の賃金をかすめとって積み立てた130兆円の年金積立金の一部を株式市場に注ぎこんだ。そこまでして株を上げて、12%の株保有者の懐を暖かい感じにさせ、そうなったら日本の経済も良くなるだろう、賃金も上がるだろう、というデタラメが「アベノミクス」なるものだ。

失業率について次に言いたい。失業率が下がったのは、非正規労働者が増えたからです。残業代もろくに払われない、労働者の権利もほとんどない、過労死寸前に追い込まれる。そういう非正規労働者が、いま1955万人=約2千万人、労働者の40%が非正規労働者だ。その非正規労働者が圧倒的に増えている。だから失業率が下がったように見えるだけだ。労働者・一般庶民の家計はまったく楽になっていない。何と15ヶ月連続で実質賃金は下がっているんです。「アベノミクスの是非を問う」と安倍が言うんだったら、やってやろうじゃないか。

～具体的な選挙活動への協力をお願いします～

①連日の街頭・駅頭宣伝に参加してください。

※宣伝場所は、「鈴木たつおとともに歩む会」HPか公式ツイッター(@suzutatsu_ikiru)で確認してください。

②決戦カンパを集中してください。

※振込先は郵便振替「00190-0-766112 全日本学生自治会総連合」で、「衆院選カンパ」と明記してお願いします。

③杉並区(東京8区)在住の友人・知人を選対本部へ紹介してください。

④各団体・サークルで「鈴木たつお応援」決議をあげて公表してください。

⑤「鈴木たつお支持」を訴えるビラ・資料をキャンパスで配布してください。

⑥「12月2日公示日」の選挙掲示板へのポスター貼りを担ってください。

⑦その他、少しでも手伝える方は、全学連書記局まで一報ください。

アベノミクスは完全に失敗したんだ、労働者を貧困の淵に叩き込み、青年を非正規労働者に追い込み、この社会の社会保障、生活保護、あらゆるものを壊した、それがアベノミクスなんだよ。そこをはっきりさせよう。

いんちきなアベノミクスの是非を問う、という影で何を安倍首相は総選挙でやろうとしているか。安倍政治に対して、日本中で怒りが吹き荒れている。安倍内閣の支持率はとうとう50%を切っている。特に沖縄だ。仲井真知事は、年間3000億円という補助金で沖縄の心を売ろうとした。それに対して知事選で仲井真に「ノー」を突きつけ、普天間基地移転反対・一切の基地を沖縄に許さないという声が、圧倒的に十数万票の票差で勝った。ところが知事選翌日、菅官房長官は「普天間基地問題は過去の問題だ」「沖縄県民の民意がどうであろうとも、粛々と基地建設は進めさせてもらう」——こういうことをほざいているんだよ。沖縄の心を踏みにじるのもいい加減にしろ！

安倍政権が怒りで打倒され、政権がもたなくなつて崖から転がり落ち、起死回生で這い上がるためのばくちをうつのが総選挙です。私たちの回答ははっきりしている。この杉並は、あのビキニ放射能問題で原水爆反対運動に立ち上がった。その杉並で、福島を気持ちをもつ向から踏みにじり「最後は金目でしょ」と言った環境大臣がいた。杉並区選出の石原伸晃です。さすがに第二次改造内閣では安倍は彼を選ぶわけにはいかなかった。当たり前だ、大臣としてひどすぎる。

今、福島の現実はどうか。地面を凍らせて汚染水を遮るということは完全に失敗した。ものすごく線量の高い放射能が海に流れ出ている。方法がなくなっている。その中で、福島では104人の子どもの甲状腺がんが見つかった。普通は「100万人に1人」と言われている甲状腺がんです。それが福島の子どもの中には、30万人に104人が「疑い」も含めて発見された。これに対して環境省も御用学者も「まだ原発とは関係ない」とふざけたことを言っている。福島の子どもたち、そして今も避難生活を強いられている15万の人たちが故郷に帰るあてもなく、子どもの未来の健康を心配しながら、いったいどうするとか。それを踏みにじて、鹿児島でまた原発を再稼働しようとしているのが安倍政権です。安倍政治です。

原発と憲法改悪と戦争、青年を非正規労働で過労死寸前に叩き込み低賃金でこき使う。「すき家」の問題を覚えていると思う。あまりにもひどい労働条件で、夜中に一人で会計から調理から一人でやらされる。とうとうみんなで語らって、江戸時代の「逃散」のように、命がけで職場を放棄した。そういう状況は「すき家」だけではない。日本のほとんどの企業、ブラック企業と言われますが、そういう状態になっています。

このような安倍の悪政、戦争と貧困、青年労働者を徹底的に使い切って死ぬところまで追い込んでいく。普通の人々の生活と家族が崩壊するところまで追い込んでいる。子どもの虐待とか家族間の犯罪が頻発している。しかしこれは、根本原因は貧困ではないだろうか。親子の関係、親同士の関係が、徹底的に貧困に追い込まれる中で起こっていることだ。

安倍のどうしようもない政治、社会を壊した安倍の政治を、総選挙でわれわれは生き延びさせてはならない。安倍政治に断を下し、断ち切らなければならない。そのために私たちは、今こそ安倍の嘘とデタラメの政治の本当のところを見抜き、みんなの怒りを一つに集めて安倍を倒し、石原伸晃を倒し、労働者が主人公の社会をつくっていきましょうではありませんか。

非常に大事な時に差し掛かっています。日本の戦後史の分かれ目に立っている。私たちは、二度と戦前のようなことを繰り返すわけにはいかない。みんなで力を合わせて、安倍の戦争政治、安倍の戦争と貧困と原発再稼働の政治を断ち切ろうではありませんか。よろしく！

★11・20東北大集会での澤田光司君(東北大 学生自治会副委員長)のスピーチ！

学生自治会こそが、大学・社会を変える力です。学生自治会のもとに学生が団結し、社会に対して意見を言う、目の前の大学に意見を言う。それこそ、この大学と社会を変えていく力になります。それが如実に表れたのが、京大における「公安警察を捕まえた」事件であったり、熊野寮にガサが入ったという事件です。

東北大でも、学生自治会はずっと闘い続けてきました。その闘いの上に、今の東北大の学生の権利があります。それはたとえば、24時間使えるサークル棟であったり、今こうして学生自治会が集会を開いて発言できる、こうやって意見をみなさんに言うことができる、これだって学生自治会が当局と闘って手に入れてきた権利であり力です。

この力をもっと拡大して東北大を変えていく。「国益のために大学がある」なんてふざけたことを言っている里見進総長をぶっ飛ばす、そういう力を学生自治会がつけていくための闘いとして、本日夕の学生大会に全東北大生の結集をあらためて訴えます！ みなさん、一緒に大学と社会を変えましょう！



【当面する行動方針】

●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第8回弁論

12月17日(水) 13時10分～ 東京地裁705号法廷にて

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第5回公判

12月9日(火) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第6回公判

12月25日(木) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

